

大宮まちづくり協議会 会長あいさつ

あけましておめでとうございます。

昨年4月に「大宮まちづくり協議会長」を拝命し、大宮の課題に取り組んできました。

まず、独居・二人暮らしの高齢者が増大し、高齢者の不安解決のため、「支え愛ネットワークづくり」に取り組んでいます。緊急時の連絡・隣近所の見守り等、地域ぐるみの対応を現在検討中です。

また、多くの人から買い物支援の要望があったため、米子高島屋の協力を得て、3月から毎週月曜日に印賀と折渡に移動販売車が来ることになりました。

29年度も「大宮里山まつり」「大宮15夜」も引き続き実施します。皆様のご参加・ご協力をお願いし、あいさついたします。

大宮まちづくり協議会長 青戸 敏朗

日南町消防団 出初式

日南町の公設消防団が集まる「日南町消防出初式」が開催され、大宮消防団も参加しました。大雪の中でしたが、団員は寒さに負けず一斉放水を頑張りました。そのあとの慰労会では、火災や事故のない一年を祈って乾杯しました。



編集・発行 大宮まちづくり協議会 総務部

《お問合せ》

大宮地域振興センター
〒689-5531
鳥取県日野郡日南町印賀 1516
TEL・FAX (0859)87-0911
Mail: skn0400@town.nichinan.tottori.jp
satoyamaomiya@sea.chukai.ne.jp
blog: <http://blog.zige.jp/satoyamaomiya/>
“じげブロ”よりお入りください



年末のお餅販売のお礼

年末にお餅を販売したところ、たくさんの方から注文をいただきました。誠にありがとうございます。

来年もおいしいお餅をこしらえますので、ぜひよろしくお祈りします。



【編集デスク】

このたびの二度にわたる大雪でNHKをはじめ各民放キー局は、ニュースのたびに「鳥取県」から全国にライブ中継をしました。

そのため、各家庭では知り合いから「大丈夫？」と心配のお電話をいただいたとのお話をよく聞きました。

ここ日南町は大雪ではありましたが、普段とあまり変わることはない生活でした。朝3時ごろから、除雪車が動き、道路の雪は通勤時には万全の状態にしてくださいました。

屋根の雪下ろしの姿は、あまり見ることもなく済んだようです。テレビのような状況は、ここ大宮では見られなかったことを報告しておきます。

このたびの大雪に対しまして、いろいろとご心配をおかけしましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。

もうすぐ春が近くまで訪れていますよ。

総務部長 (青)



初日の出

初日の出を拝むことができました。
2月の大雪では、一人暮らしの高齢者には大変だったと思います。
大宮も助け合いながら過ごしていかなければとあらためて思いました。

09:00N
はるさとだよ
サトヤマオミヤ

復活！「大宮炭」

その昔、印賀鋼を支え、1970年代初めまで生産されていた「大宮炭」。

大宮の経済を担った炭をよみがえらせようと、有志グループ「大宮炭焼き窯同好会」（古都純孝代表）が取り組み、約50年ぶりに復活させました。

同好会が、ここに至るまでには失敗も多くあり、心が折れそうな時もあったそうですが、昨年秋からもう一度チャレンジしようと全員が一発発起し、試行錯誤を重ねて窯を完成させ、2月に待望の初窯出し、そして2月には2回目の窯出しも行いました。

小学校の上のグラウンドに奥行き2.7m、横幅2.4mの炭焼窯を完成させ、伐採したクヌギを運び入れて火入れをして、待望の窯出しを待ちます。

そして雪の降る中、メンバーが出来上がった炭を一本また一本と運び出します。初めての窯出しで出来上がった炭は約100kg。会員も「念願の炭が出来上がって感激だ」と声を弾ませていました。

同好会では、本格生産ができるように計画して大宮炭ブランドを再び世に出したいと意気込んでいます。



「大宮炭」復活に取り組む同好会メンバー



知恵を出し合って完成した炭窯



クヌギの木も大宮産



炭の出来栄えに
笑みがこぼれます



春からは本格生産に乗り出す予定

白井ユタカ スケッチ展



印賀出身で、現在大阪府在住の白井小夜子さん(旧姓:大塚さん)のご主人、白井ユタカさんが描かれた風景画を展示することが決まりました。

白井さんは結婚以来30数年間印賀に年2・3回家族で帰省し、そのたびに大宮の四季をスケッチされていました。

今までは上横見の小夜子さんの実家に、現在住まいされている方をお願いして展示してありましたが、今回その描きためた作品をより多くの方に見ていただこうと、春からは大宮地域振興センターに場所を移して展示することになりました。

スケッチに描かれた懐かしい風景を見ながら、昔の話で盛り上がるのもいいですね。準備が整いましたらお知らせしますので、ぜひお立ち寄りください。

絵手紙って楽し

絵手紙講座開催



まちづくり協議会学習部が、絵手紙講座を開きました。雪が降ると家から出る機会が少なくなることから、みんなで集まっておしゃべりしながら、楽しいことしましょうと呼びかけ、一六名の参加がありました。宝谷の青戸迪子さんを講師に招き、ミカンやニンジンなどの題材を手紙いっぱい描き、そこに思いついた言葉を墨で書いていきます。みなさんとっても真剣な表情で、題材の細かい部分も手紙に描いていました。絵手紙ができあがると、茶話会で盛り上がりました。寒い日でしたが、ゆったりとした良い時間が過ごせたようです。